

2021年に立ち上げられた「共鳴～Kyo-meい」プロジェクトは、本学サテライトギャラリーSA・KURA、長野市美術館、長久手市リニモテラス公益施設など、これまでさまざまな講座を展開してきましたが、今年度は芸術講座として本学内で開催いたします。誰でも簡単に音が出せる拍子木を用いて、モノとモノとが「触れること」で音が出ること、「触れかた」が変わると音色が変わることを学びます。そこから、身近な生活における人と人との「触れ合い」を考え、さらに私たちの社会全体が抱えるさまざまな課題について考えていきます。さまざまな種類の木材から作られた拍子木たちの多様な音色、身の回りに溢れる音を通じて、私たちを取り巻く環境の魅力を知り、共に味わいましょう。

拍子木は、同じ種類の音を出す打楽器です。その歴史は古く、人に合図をするために手拍子を使っていたり、私たちの祖先が、もっと大きな音で合図をするために拍子木を考えたのだと言われていてい

ですから、拍子木を打つことと手拍子を打つことは、もともと同じ意味だと言えます。さて、両手を打ち合わせて手拍子をしたとき、その音は右手から出ていますか？ それとも左手から出ていますか？



令和4年度 愛知県立芸術大学芸術講座

# 「共鳴～Kyo-meい」

～共に鳴り、共に在る～

2022年9月11日(日) 13時～16時

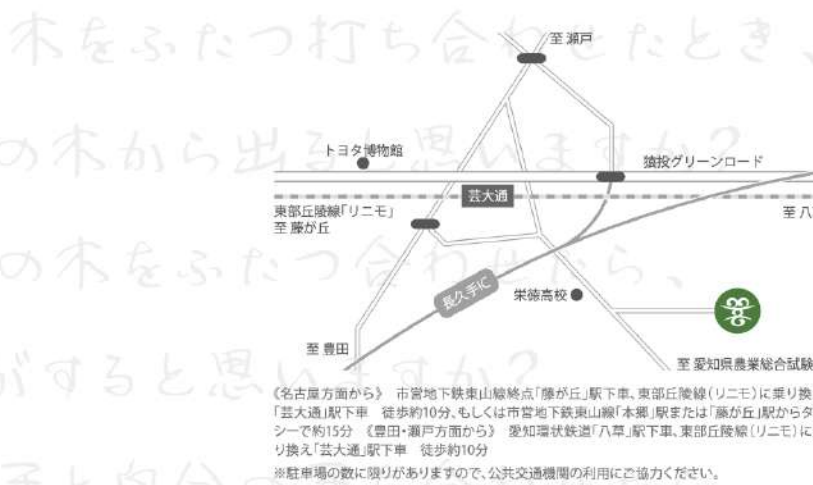
愛知県立芸術大学 デザイン棟 その他構内

〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ヶ峯1-114

構内散策を行いますので、歩きやすい服装でお越しください。

新型コロナウイルス感染症の状況により、予定を変更する場合がございます。

最新情報は、本学ウェブサイトをご確認ください。<https://www.aichi-fam-u.ac.jp>



《講師》 森 真弓 (美術学部デザイン・工芸科 メディア映像専攻 准教授、メディア企画)

深町 浩司 (音楽学部音楽科 器楽専攻管打楽器コース 教授、打楽器)

定員: 20名 対象: 小学生以上 (小学生は保護者同伴)

受講料: 無料 (要・事前申込み) 申込方法: 専用フォームより必要事項をご入力の上、お申込みください

お問合せ: 愛知県立芸術大学 芸術情報・広報課 [0561-76-2873] 平日9:00～17:30

専用フォームURL

